

運輸部門における主要な環境問題への対策

目 次

I. 地球温暖化対策に対する取り組み	
1. 自動車交通対策	
(1) 低公害車の普及	
①低公害車の普及目標	1
②事業用低公害車バス・トラックの導入促進	2
(2) 交通流対策	
鉄道の連続立体交差化事業等	3
2. 環境負荷の小さい交通体系の構築	
(1) 物流の効率化等	
①低炭素型物流の推進	4
a) モーダルシフト等推進事業の活用	
b) 物流総合効率化法の活用	
②内航海運の省エネ・効率化	6
③旅客フェリー・内航RORO船の利用促進に向けた取り組み支援	7
④港湾物流の効率化	8
(2) 公共交通機関の利用促進	
①鉄軌道の整備促進等	9
a) 九州新幹線の整備促進	
b) フリーゲージトレイン等の技術開発の推進	
c) 都市鉄道の整備	
d) 低床式路面電車システム(LRT)の導入	
②環境的に持続可能な交通(EST)事業の推進	11
③交通バリアフリー施策の推進	
a) 九州管内の施設の概要	12
b) バリアフリー教室の開催	13
④交通エコロジー教室の開催	15
⑤ICカード乗車券の導入促進	16
(3) 公共交通機関の確保維持改善、活性化・再生	
公共交通確保維持改善	17
(4) モビリティ・マネジメントの推進	
エコ通勤の推進	19
(5) 輸送分野におけるエネルギー使用の合理化の推進(改正省エネ法)	20
(6) グリーン経営の推進	21
(7) 各界各層の取り組み	
①エコドライブの普及促進	22
②公共交通機関の利用促進	23
③省エネ促進フォーラム	24

Ⅱ. 循環型社会の形成に向けた取り組み	
1. 自動車リサイクル	
(1) 自動車登録関係業務の円滑な実施	25
(2) 自動車整備事業者における対応	26
2. FRP船リサイクル	27
(1) FRP船廃船処理対策の推進	
(2) 沈廃船の把握・調査	
Ⅲ. 海洋汚染対策	
1. 危険物運搬船の立入検査	28
2. ポートステートコントロールの強化によるサブスタンダード船の排除	29
3. 放置座礁船対策	30
Ⅳ. 不正改造車対策の推進	31
Ⅴ. 環境保全・交通バリアフリー等表彰の実施	33
Ⅵ. 九州運輸局の率直的な取り組み	34

参考. 交通環境対策関係支援策一覧【平成28年度】